

News Release

No. 18-32

2018年11月1日

「ダイバーシティ経営宣言」発表のお知らせ

昭和産業グループは、「全てのステークホルダーに満足を提供する“穀物ソリューション・カンパニー Next Stage”」をありたい姿として掲げ、創立90周年にあたる2025年度に向けた長期ビジョン「SHOWA Next Stage for 2025」を策定し、2017年度よりスタートさせております。事業環境の変化に対応し、ありたい姿を実現するためにはすべての従業員の活躍が必要不可欠です。多様性に富んだ従業員一人ひとりが、制約にとらわれず活躍できる企業文化を醸成するため、昭和産業グループ「ダイバーシティ経営宣言」を発表しましたので、お知らせいたします。

記

1. 昭和産業グループのダイバーシティ経営

長期ビジョン「SHOWA Next Stage for 2025」の根幹となる行動指針「SHOWA 魂」は、多様性を受容するダイバーシティ経営の考え方そのものです。成長戦略を実現するため、経営トップによるコミットメントでダイバーシティ経営を更に推し進め、企業価値向上に努めてまいります。

〔グループ経営計画体系〕



2. 「ダイバーシティ経営宣言」の概要

昭和産業グループは、「昭和産業グループCSR行動規範」に定める“人権尊重”を土台として、将来にわたり持続的に成長し続けていく企業として、ダイバーシティ経営を推進します。

- ・働く意思、会社への貢献意欲を持つ人に対する成長機会提供を確約し、心理的安全性を担保することを目指します。

- ・働く上でなんらかの“制約”がある従業員を“あるがままの姿を当たり前”に受け入れる”企業文化を醸成していきます。
- ・目に見える“制約”だけでなく、様々な価値観や考え方を受け入れ、活発な意見交換によりイノベーションの創出を目指します。

次の3つの基本的な考え方「昭和産業グループINCポリシー」を踏まえ、従業員一人ひとりが自らの強みを最大限発揮できる職場づくりに取り組みます。

【昭和産業グループINCポリシー】

1. 「 Inclusion 」

従業員一人ひとりの多種多様な価値観や考え方を受け入れ、その違いを活かし、イノベーションを生み出していきます

2. 「 Normalization 」

従業員一人ひとりの個性を尊重し、特別ではなく、すべてが当たり前のこととし平等に輝ける職場を実現します

3. 「 Cooperation 」

従業員一人ひとりが互いに対等な立場で企業理念を共有し、同じ目標に向い、ともに力を合わせて積極的に成長します

以上

〈本件に関する報道関係の方のお問い合わせ先〉

昭和産業株式会社 経営企画部 コーポレート・コミュニケーション室 担当：大内・赤松

〒101-8521 東京都千代田区内神田2丁目2番1号 TEL：03-3257-2042